平成30年6月24日執行

宮津市議会議員一般選挙公報

宮津市選挙管理委員会（第２面）

向山（むこうやま） さだひこ 61歳

民間会社の経験を市政に活かします

1個より2個・1人より2人
発展のために絡み合う力を創ろう!!

略歴
- 昭和31年 宮津市字波路生まれ
- 昭和50年 宮津高等学校卒業
- 昭和55年 早稲田大学社会科学部卒業
  たち吉入社　取締役事業計画本部長
- 平成30年 2月故郷宮津市にUターン

【家族】 母・妻・長女・次女・三女
【現在】 東京丹後人会 理事

未来の宮津のために

私のおもい

- ●地域経済力の発展を…
- ●地域コミュニティーの活性を…
- ●健康・福祉を…
- ●空家・空店舗の活用を…
- ●地域防災を…

長本（ながもと） よしひろ

【推薦人】
- 衆議院議員 本田太郎
- 京都府議会議員 中島たけふみ
- 宮津市長 井上正嗣

宮津市中野自治会

【経歴】
元府中実業会青年部部長・元中野自治会長
元府中分団分団長・府中実業会会長
市消防団本部長

星野和彦（ほしの かずひこ）

（無所属・52歳）

私は、30年振りに宮津へ帰り、市議会議員になって４年経ちます が、**「大切なことを決める時間が短い」**と感じる時があります。
私は市民の皆さんと行政との情報交換を増やし、**じっくり民意を汲み取ることこそ**大切だと思い、活動しています。

～あかんことはあかん！ えええことを後回しにやりましょう!! ～

～星野和彦４年間の歩みベスト３～

（一般質問で実現できたこと）
- ①市立幼稚園の「３歳児保育」「預かり保育」を実現！
- ②ふるさと納税が年間約１億円にアップ！
- ③クラウドファンディング（インターネットで集金）を活用した桜山の土砂崩れ対策工事を実現！

（日々の活動）
- ①マスコミや財界などの著名人の講演会を開催 !!
- ②大阪市の商店街で宮津の物産展を開始 !!
- ③テレビ番組の誘致と撮影協力 !!

（いま取り組んでいること）
- ①民間人の市職員 中途採用など行政改革の提言。
- ②高速道路を活用した通勤通学バスの実現。
- ③歴史と文化を活用した町の再興。

【略歴】
- 昭和41年１月生まれ。
- 宮津市坂内・坂東地区で成育。
- 立命館大学（法学部）で学ぶ。
- 1991年 JR西日本入社。
- 宮津市を元気にする会代表。
- 平成26年、宮津市議会議員に初当選。
- 座右の銘…人こそ財産。

平成30年6月24日執行

宮津市議会議員一般選挙公報

宮津市選挙管理委員会（第１面）

えいろくビジョン

ともに考えよう！私たちの未来！
「高齢者の安心と若者が定住できるまちづくり」のために
めざすは**人財養成・人財定着**ができるまち宮津市へ！

（解決策）
1. 拠点をつくる！
   - 福知山公立大学
   - 舞鶴市立高専
   - 京都府立看護学校の大学化
   - 京都大学の学年増転
   - 複数の大学で構成する天橋義塾大学
2. 起業・就職・産業に結び付ける！
   - 一極集中・定着率の向上。
   - 最高のエスマッチの実現。
   - 宮津市への移住者の増加を図る～
   - 学生の地元企業へのインターンシップ
   - 地元で就職する学生に奨学金
   - 子どもも高校事業
   - 養水海工研学会連携による産業育成
   - IT関連企業のサテライトオフィスの誘致
   - 大学生の地域講師支援（関係人口の拡大）
3. 郷土愛醸成と能力開発で魅力アップ！
   教育のプロモーションで選ばれるまち へ！
   - 保育からの教育の導入
   - 海の恵豊地域で避難
   - ICT教育、超温読師の導入で総（国）力開発
   - 京津市独自の教育プログラムで プロモーション

若者人財還流システム
＝地域経済循環率UP
⇒持続可能な地域づくりへ！

（現在の問題）
- 高校卒業後、77.7%の進学 卒業：就職約数百万円
- 生活費住送り数百万円

日本政策金融公庫
「平成29年度教育費負担の実態調査」
- ●国公立大学 4年間合計＝約1,205.5万
- ●私立文系 4年間合計＝約1,230.7万

人財流出
- 一人口減少
  （生活負担の大）
  （地域内再投資の阻害）
  ・地域経済力のロス）
  （高齢者や地域を支える世代の減少・過疎）
- 地元企業の人材不足
  地元企業が成長しない
  産業が発展しない

宮津市議会議員候補者

さかね栄六（えいろく） 40歳

■推薦者
- 衆議院議員 本田 太郎（44歳）
- 京都府議会議員 中島 たけふみ（33歳）
- 与謝野町長 山添 藤真（36歳）

日本共産党

長林（ながばやし） みよ

ハッキリものを言いしっかり働きます

市民が主役、いのちと暮らしを守る市政へ

国にも市政にもハッキリものを言い、暮らしによりそう市政にするため、子育て・教育・介護など、これからも、一人一人の願いを大切に、市政に生かしていきます。よろしくお願いいたします。

- ○子どもの医療費を高校卒業まで無料に。
  保育料と学校給食費の無料化。
- ○高すぎる国保税・介護保険料の引き下げ。
- ○住宅改修助成制度を実施し、仕事おこし・地域経済の活性化。
- ○原発再稼働に反対。核のゴミの中間貯蔵施設建設を許さない。
- ○有害鳥獣対策の推進、農業振興。

安倍政治は退場

略歴
- 現 宮津・与謝環境組合議長
- 現 宮津市自治功労者
- 現 宮津市遺族会会長
- 現 宮津ニュージーランド協会会長
- 現 宮津・与謝保護観察協会副会長
- 現 宮津警察署防犯推進協議会北支部長

宮津・与謝環境組合議長

あだち（みのる） 稔

『市民のみなさんとの絆（きずな）を大切にします。』

今の宮津市に求められるのは**「ご意見番」**が必要です。
私のモットーであります
何事にも「生懸命」
頑張ってまいりますので
よろしくお願い致します。

北仲 あつし

55歳

宮津の良さを生かした子育て、教育を確立し、だれもが、ここに住んで子どもを育てたいと思える宮津をつくります。

若い世代が「ここに住みたい」「帰ってきたい」と思える宮津に

プロフィール
- ■平成14年より 宮津市議会議員
- ■宮津市議会副議長
- ■宮津与謝消防組合議会議員
- ■京都教育大学卒業

https://kitanaka-atsushi.com/

＜推薦＞京都府知事 西脇隆俊

河原（かわはら） すえひこ

市民の声が市政に反映され住んでいる人が自信を持って誇れるまちへ変えよう!!

河原すえひこさんを推薦します
- 連合京都会長 橋元 信一
- 元市議会議員 平野 まこと
- 宮村自治会
- 宮津産業株式会社

（現職）
宮津市議会議員（２期）
宮津卓球協会理事長
健康づくり運動推進リーダー

（略歴）
1953年１月宮津市由良に生まれ。由良小学校・栗田中学校・西舞鶴高校で学び京都府職員として３９年間勤務。宮津中学校ＰＴＡ会長、城南部自治連合会会長、連合たんご地域協議会副議長等を歴任する。

- 高齢者が安心して暮らせるまちづくりをすすめます。
- 若者定住対策を進めます。
- 農林水産業をはじめ地場産業の育成をはかり観光との連携を促進します。
- 生涯スポーツを振興し、健康増進の一翼を担います。
- 脱原発社会をめざし、再生可能エネ・省エネ対策を促進します。

うつのみや 綾（あや）

宇都宮あや

日本共産党

よく聞き よく調べ まっすぐ議会へ

私のお約束
- ○子どもの医療費を高校卒業まで無料に。保育料と学校給食費の無料化
- ○高すぎる国保税・介護保険料の引き下げ
- ○住宅改修助成制度を実施し、仕事おこし・地域経済の活性化
- ○原発再稼働に反対。核のゴミの中間貯蔵施設建設を許さない
- ○安心して農業に励み、くらし続けられる支援策の強化

安倍政治は退場

1970年生まれ。市金融員（１期）世話高原活用協議会役員。世話加工グループ「はなうた」代表。

子どもやお母さんの声を大切にし、学校のトイレの洋式化やエアコン設置、就学援助費の前倒しし支給など実現。
子育て支援や教育、医療・介護の充実で若い方も高齢者も安心して暮らせるまちづくりをめざします。よろしくお願いいたします。

6月24日は、投票日です。
棄権することなく、あなたの貴重な一票を
宮津市の未来に活かしましょう。

6月24日の投票日に、投票できない方は、ミップル4階で期日前投票を行いましょう。
（期日前投票所〔6月23日まで〕、午前8時30分～午後8時、市福祉・教育総合プラザ）

開票は、6月24日（日）午後9時（予定）から宮津会館で行いますので、お越しください。
また、次の方法で開票速報を行うこととしていますので、ご承知置きください。
- ○宮津市ホームページ（http://www.city.miyazu.kyoto.jp/）
- ○宮津市公式フェイスブックページ（https://ja-jp.facebook.com/MiyazuCity/）
- ○みやづ情報メールで配信

※「みやづ情報メール」の登録方法は、miya.mail@bousai.city.miyazu.kyoto.jpへ空メール（件名・本文不要）を送信してください。
「miya.mail@bousai.city.miyazu.kyoto.jp」からのメールを受信可能なようにしてください。メール受信後、設定の手続きをお願いします。

≪お願い≫ ～「みやづ情報メール」で閲覧を、ホームページのアクセスは控えて～

開票速報にあたっては、宮津市ホームページへのアクセスが集中すると、容量オーバーにより閲覧が困難になることが予想されます。その集中を少しでも回避するため、「みやづ情報メール」に登録されている全ユーザー宛に開票速報のメールを配信しますので、これをご覧いただき、宮津市ホームページへのアクセスを控えていただきますようお願いします。ご協力をお願いし、「みやづ情報メール」の登録をお願いします。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。

とく本 良孝

自民党公認
行政書士

本市は財政改革と併せて、活力と安らぎのある市民生活を実現しなければなりません。子育て支援を充実させ「女性の社会参加」を進めます。通勤時間の短縮や負担の軽減により「働く皆様の環境整備」を進めます。地域特性を活かし、新しい試みに取り組む皆様を行政が支援する仕組みを進めます。私は市民の声を大切にする市議会づくりと実行の政治をお約束いたします。
心よりご支援をお願い申し上げます。

松本（まつもと） たかし

公明党公認

☆「人が輝き活躍できる社会」、「希望を持って生きていく社会」を目指します。

【私の主張】
- ◎クルーズ船の宮津湾寄港誘致を進め、経済波及効果と魅力ある観光振興を推進します。
- ◎子育てから就労まで切れ目のない支援策で、若者世代の人口減少に歯止めをかけます。
- ◎社会の担い手を育てるため、地域・学校・家庭が連携し地域全体で学び支える取組みを進めます。
- ◎高齢者が元気で活躍できる取り組みで、生活環境の充実と健康長寿を推進します。
- ◎地域資源を有効に活用・再生し、循環型経済社会の推進で地域経済力を高めます。

推薦します
京都府知事
西脇隆俊

【略歴】
- 昭和33年6月 宮津市江尻生まれ
- 平成14年6月 宮津市議会議員初当選
- 平成18年4月 府中小学校PTA会長歴任
- 平成19年4月 橋立中学校PTA会長歴任
- 平成24年4月 宮津高等学校PTA会長歴任

おのう 孝之（たかゆき）

日本共産党
小濃たかゆき

市職員 37 年の経験生かし一生懸命に働きます

宮津市職員として 37 年、みなさんにはお世話になりました。地方自治ひとすじの経験生かし、一生懸命働きます。よろしくお願いいたします。

宮津の豊かな自然を守り、誰もが安心して暮らせるまちづくり
- ○子どもの医療費を高校卒業まで無料に。保育料と学校給食費の無料化。
- ○高すぎる国保税・介護保険料の引き下げ。
- ○住宅改修助成制度を実施し、仕事おこし・地域経済の活性化。
- ○原発再稼働に反対。核のゴミの中間貯蔵施設建設を許さない。
- ○安心して農業に励み、くらし続けられる支援策の強化。

安倍政治は退場

宮津市職員37年。中津農家組合長。神宮寺総代。市特別栽培米生産組合理事。中津在住。

ふるさと宮津の未来のために

横川（よこかわ） ひでや

地域で育てる子どもたち

出産・子育て支援の充実／休日保育・一時預かりの更なる体制作り／保育料完全無償化／義務教育終了まで完全無償化／子どもの医療費の完全無償化／小中学校の給食の充実と無償化／学校で必要な学用品の支給／その他子どもたちに関する包括的な支援

公平で公正な財政支出

優先順位を見極めた財政計画の推進／既成概念にとらわれない予算編成／本当に必要な事業の見極め／費用対効果の徹底的な分析

みんなの声が届くまち

住民参画の活性化／みんながもっと参加しやすい方法を考えよう

プロフィール
- 昭和41年 宮津市生まれ
- 昭和60年 京都府立宮津高等学校卒業
- 平成元年 京都産業大学卒業
- 平成5年 岐阜県シ大学卒業
- 平成6年 （株）横川時計店入社
- 平成8年 （株）横川時計店入社
- 現在 （株）時計のよこかわ 代表取締役

松浦（まつうら） とみよし

（59才）

公明党公認（現五期）

『幸福度Ｎｏ．１』へ 新しい宮津構築

『時かぬ種は生えぬです。』
次世代の夢や希望のために、今が大事です。
あなたの一票託してください！

実績
- 丹後地域200円バス・海上交通の実現
- UIターンサポートセンターの設置（空家・空店舗改修等補助実現）
- 特産品等振興事業補助金の実現
- 道の駅（海の京都岩滝）の開設
- 世界で最も美しい漁クラブ加盟
- 北前船日本遺産認定

主張
- 第一次・第二次産業と観光の連携、地消地産の推進。
- 子育て・人材育成・高齢者の生きがいある施策。
- 安心安全な災害に強いまちづくりをすすめます。
- 議会改革を進めます。

現役職
推薦者
京都府知事
西脇隆俊

- 平成10年～ 公明党宮津支部長
- 平成19年～ 宮津城南区地域会議会長
- 平成26年～ 宮津市議会議員

久保（くぼ） 浩（ひろし）

（新人・無所属）

○皆様との対話を大切にし、相談ごと等をお受けしながら行動します。
○市役所勤務経験を活かし福祉施策を重点的に取り組みます。
○民間活力と連携しながらの活気ある宮津を目指します。
○年輩を敬い、若い世代が定着できる魅力ある宮津を目指します。

【略歴】
- ◆昭和 35 年生まれ
- ◆立命館大学 法学部卒業
- ◆元 宮津市職員（生活保護係長）
- ◆元 宮津与謝シルバー人材センター事務局次長
- ◆元 宮津市消防団 日ケ谷分団長
- ◆元 宮津市民生児童委員 日ケ谷常務
- ◆元 日ケ谷地区 公民館主事

宮津市長選挙は、立候補者が1名であったため、無投票となりました。

（宮津市長選挙公報の発行は、いたしません。）

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。